第4次千葉市地域防犯計画【改訂版】(案)に対する意見の概要と市の考え方

意見の概要

私は、人生において、3つの犯罪に遭遇してきた。これら3つの事件を回顧し、防犯について考えてみたいことが3つある。

- (1) 地震や火災から身を守るためのマニュアルは存在するが、私たちの生活は、犯罪に取り巻かれていると言っても過言ではない。
- (2) 私たちの見まわれている「事件、系列図」は、余罪の処理に次ぐ余罪の処理に堕しているということではないだろうか。
- (3) 視覚障害者の有する少年事件には、内乱未遂罪で、警察に連行することが多いように見受けられる。

私が遭遇した3つの事件について、私の感を述べてみるならば、私たちは事件の起こった原因について、よく話し合い、再発防止を期するとともに、本当に平和で文化的な国家を目指さなければならない。

私たちはぼやぼやしていることはできないのである。

市の考え方

いただいたご意見につきましては、今後の取組みの参考にさせていただきます。

(案)の修正の有無

なし